

受験の前にお力をいただきましょう 願いを結ぶ、合格祈願

試験で勉強の成果を発揮するために、合格祈願のお参りで準備万端。さっちりお参りすれば、神様はきっと背中を押してくれるでしょう。

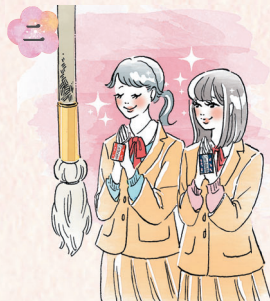
おさえておきたい 参拝の作法

- 神様の通り道をさけて歩く**
参道の中央は神様の通り道。はじに寄って歩きましょう。
- 手水で身と心を清めましょう**
左手、右手、口の順で清めてからお参りしてくださいね。
- 一礼をして鳥居をくぐる**
鳥居をくぐる時は一礼を。服装を整えることも忘れずに。



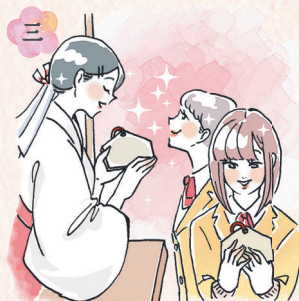
一 お参りの前に合格のおまもりを

絵柄はお気に入りのものを。おまもりはたくさん持っても大丈夫。



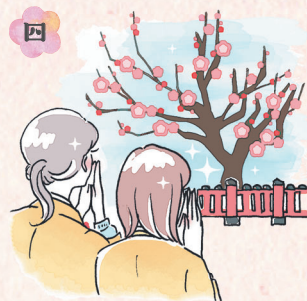
二 おまもりを手に持ち心を込めてお参り

おまもりを手から離さず二礼・二拍手・一礼でお参りしましょう。



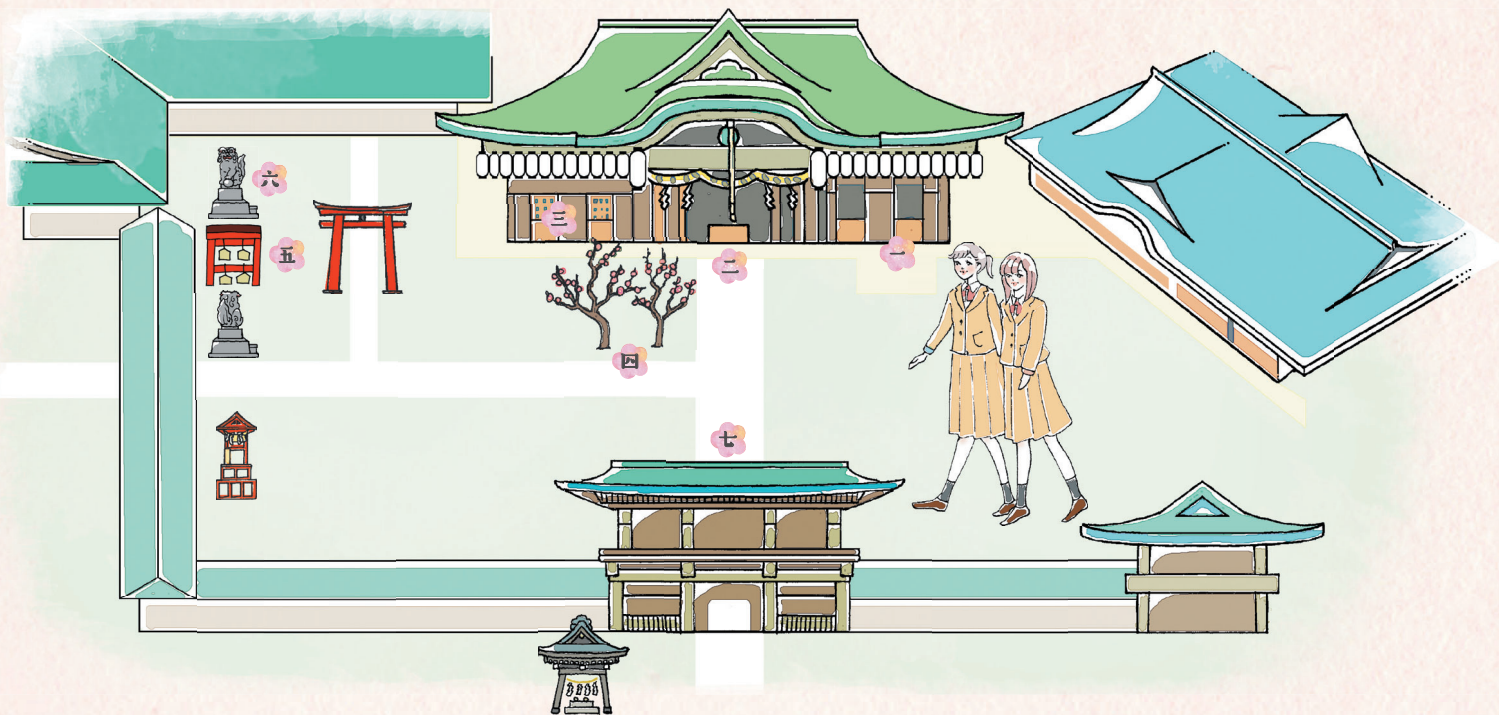
三 願いよりも決意を丁寧に絵馬に書く

「合格するぞ!」という強い気持ちを絵馬に書くことが大切です。



四 天神様にもお参りし合格のごりやくアップ

太宰府天満宮(天神様)の梅の木が、学問のごりやくを授けてくれますよ。



五 絵馬は持ち帰らず絵馬所へ納める

絵馬は昔から特別な願いをする時に書くものです。



六 狛犬の足と頭をなでて合格の願を掛ける

願掛けは「祈願」の狛犬へ。足と頭をなでてパワーをもらいましょう。



七 お参り後もしっかりと本殿へ一礼

随神門の前で、「よろしく願います」の意味を込めて一礼を。

受験を終えたら やっておきたいこと

感謝の気持ちを神様にお礼のお参りもさっちり

結果に関わらず、見守ってくれた神様に「ありがとう」の気持ちを伝えるのは大切なことです。しっかりお礼のお参りをして、無事に受験が終わったことを報告しましょう。持っていた合格祈願のおまもりは、その時に返納してくださいね。